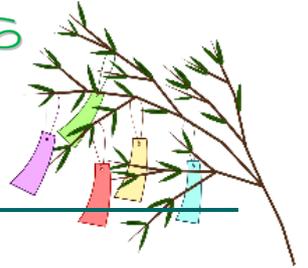


# ゆっころ通信

社会福祉法人ゆっころ  
 〒301-0834  
 茨城県龍ケ崎市古城 3204  
 電話番号 0297-85-4301  
<http://yukkora.jp/>



## 社会福祉法人改革の行方

社会福祉法人ゆっころ 理事長 杉江 彰

昨年から今年にかけて、全国の社会福祉法人は上を下への騒動に明け暮れました。社会福祉法人の高齢者系のほんの一握りの法人が、数億円ものお金を不明朗に使用したりしたことがあったので、透明性、公益性や公開性を内容とする「改革」が実施されました。

ゆっころは、その成立過程でも分かるように、何も持たない龍ケ崎地方家族会とつくば精神保健福祉会（つくば地方家族会）が協力して立ち上げた社会福祉法人です。必要とされる社会資源を整備するためのお金もなく、やむなく銀行からお金を借りて、今も借金返済を続けながら苦しい運営をしている現状です。

もちろん、障害福祉サービス事業でのお金は税金から支払われていますので、事業の透明性や公平性、公益性は大切であることは論を待ちません。外部から疑問をもたれるような指摘があれば積極的に説明し、説明をしていきます。

精神障害者福祉の分野では10年ほど前に「全精社協」（全国精神障害者社会復帰協会）事件がおきました。公的な補助金を不正に流用して裏金をつくり、政治献金までしていたという事件です。当時の副理事長や事務局次長らが逮捕され（理事長は直前に死亡）有罪判決を受けて、全精社協も消滅し事件は終わりましたが、真実は明らかにされたとは言い難いのです。今回の社会福祉法人改革の行方とあわせて、今後も不明朗な事件の疑問点の解明を見届けていく必要があると思います。

## ゆっころ事業所一覧

事業所名	☎	所在地
本部	0297-85-4301	〒301-0834 龍ケ崎市古城3204 古城の家2階
ゆうあいワークイン	0297-64-1335	〒301-0005 龍ケ崎市川原代町2422-10
花農場	0297-64-1393	〒301-0005 龍ケ崎市川原代町2422-11
古城の家	0297-85-4304	〒301-0834 龍ケ崎市古城3204
ともだち村	0297-58-5201	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1
ふれんず(本部)	(板橋マリーナへ)	〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま
ふれんず(板橋マリーナ)	0297-58-0466	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
ボランペの家	0297-57-0756	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
相談支援事業所マリーナ	0297-58-3670	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
わかば	029-836-8544	〒305-0861 つくば市台町 1-2-2 谷田部老人福祉センター
フレッシュグリーン	029-875-3680	〒305-0861 つくば市谷田部4701-2



## ～グループホーム ボランペの家より～

グループホーム ボランペの家  
立石 ユリ江



今回はボランペの家の縁の下の力持ち!世話人さんの話です。

ボランペの家では、朝と夕の食事作りを中心に室内の掃除や草取り、短い時間の中でメンバーさんの話を聞いてもらうこともあります。

グループホームは谷井田女子寮、板橋男子寮、板橋マリーナと3か所あり、それぞれの場所で10名の世話人さんが活躍してくれています。

月に1回世話人さんのミーティングを開きメンバーさんの様子なども共有する時間を作りその中で色々な話が聞けます。長い人で10年働いている世話人さんがいます。その方にインタビューを試みました。



- Q. 世話人さんをやろうと思ったきっかけは何ですか？
- A. 主婦の仕事と同じ事をしてくれませんかと誘われたのでやってみようと思いました。
- Q. どんな時にやりがいを感じますか？
- A. みんなの食事を作っている時に感じます。昔はみんなと対話しながら一緒に作ったりもしたので楽しかったです。
- Q. 日頃大切にしている事は何ですか？
- A. メンバーさんが元気でいてくれることです。
- Q. 10年前と今とで変わった事は何ですか？
- A. 大きく変わった事はメンバーさんが歳をとった事です。前は一緒に散歩をしたり、話をする時間が多く早く自立させようと私たちも頑張っていました。

話せば色々出てくる苦勞話もたくさんありましたがグループホームには欠かせない縁の下の力持ちの世話人さんです。メンバーさんも私たち職員にとっても欠かせない存在でいつも支えてもらっています。



## ～夢に向かう私～

地域活動支援センター ゆうあいワークイン  
S・Kさん

ゆうあいワークインに来て3年がたちました。病院の日以外は、ほぼ毎日ゆうあいに来て、その日のプログラムに参加しています。

私が一番熱心に参加しているのは、軽作業です。作業内容は、古本屋さんに入った注文品を、郵送できるように梱包する仕事です。しわにならずにテープが貼れて、きれいに仕上がった時は、達成感があります。

その他の作業では、年に数回来る、郵便の宛名ラベル貼りも得意なので、毎年、その季節になると楽しみにしています。

その他のプログラムでは、カラオケも好きです。自分が歌うのはあまり好きじゃないけど、みんなの歌を聴いているのは、楽しくて作業の息抜きにもなっています。

それから、ボウリング大会や卓球大会などの、体を動かすプログラムも好きです。

私は、小さい頃からスポーツが得意で、小学校2年生からずっとバスケットをやっていました。私のポジションは、ガードでした。ガードというのは、ゲームの中でボールを運んだり、みんなに指示を出す、チームの中では最重要ポジションです。長い間バスケットに打ち込んできて、一番楽しかったのが、ミニバス時代です。土日は毎週のように試合で、とても疲れたけれど、とにかく楽しくて思い出に残っています。

これからも、つらい練習を楽しさに変えられたポジティブさを生かして、夢に近づいていきたいと思います。



## ～ふれあいコンサート～ 心の潤い補給

6月9日（金）、今年もさくらの会からのご招待を受けて、ふれあいコンサートに出かけました。

ゆうあいワークインからは8名の利用者が参加しましたが、クラシックという非日常的なコンサートに行くためか、朝から華やいだ雰囲気でした。

ある方は、きちんとアイロンのかかったスラックスをはいて来られ、またある方はいつもより少しだけ念入りにお化粧をされているようでした。

参加者の皆さんからは、毎年行われるこのイベントを心から楽しみにしている思いが伝わってきます。

昼食後、車2台に分乗して、出発しました。会場に到着したら、まずはお土産の確保です。手早く買い物を済ませて、着席すると間もなく、結太鼓の演奏を皮切りにコンサートの始まりです。

## 地域活動支援センター ゆうあいワークイン 安井 幸代

バイオリン、ピアノ、チェロ、フルート、チェンバロ、どなたも一流の音楽家の方々ですから、演奏は言うまでもなく素晴らしく、会場中が魅了されました。

今回、白上さんが演奏されたバイオリンは、東日本大震災の時、津波が去った後に凜として立っていた、あの陸前高田の一本松で作られたバイオリンなのだそうです。1,000人の演奏家で祈りの音色をつなごうと、世界中を回っていて、白上さんが510人目の奏者だということでした。

最後は、花束贈呈という緊張する役目を無事に果たして帰ってきました。



## ～トイレの話～

## 就労継続支援B型 花農場 I・Hさん

トイレは毎日使うところです。毎日人は何回もトイレを使います。トイレに毎日お世話になり、人は生きています。人は排泄をせずに生きてはいけません。トイレを一日だって使わない日はありません。トイレは神様です。毎日、人の汚物を受け止め、処理する役割です。一日も休みはありません。だけど、その役割を「もうやーめた。」と言って投げ出すことはありません。来る日も、来る日も人の汚物を処理し続けます。そのことに終わりはありません。文句も愚痴も言いません。ただ黙ってトイレの仕事をし続けます。トイレは神様です。この世で一番大切な仕事を毎日しているのは、とても身近なトイレだと私は思います。もし、トイレがなかったら、たちまちみんなが困ってしまいます。

「そうか、トイレは神様だったんだ。神様。いつもいつもありがとうございます。これから死ぬまでどうぞよろしくお願ひします。」そう思ってトイレを掃除するようになってもう13年になります。最初はかなり抵抗がありましたが、続けることで習慣となりました。そして、病状の良い時も悪い時も、続けてきたトイレ掃除が、いつしか自分の励みや自信につながり、自分を支えてくれました。今は不思議とトイレ掃除をしていると無心になり、終わると気持ちがスッキリします。なので、これからもずっとトイレ掃除を続けて、病気に負けない強い自分になれるように努力したいです。



## ～シャトーカミヤへ花見に行きました～



ここ数年は「牛久自然観察の森」へ花見に行っていましたが、メンバーさんより「今年はシャトーカミヤの桜がみたい」と声上がり、今年はシャトーカミヤまで足をのばしてきました。

日本発の本格的ワイン醸造場であり、2008年に旧醸造場施設が国の重要文化財に指定されたシャトーカミヤ。美しい桜の木と共に、シャトーカミヤの歴史や設立者について紹介されている記念館も見学しました。大きなワインの樽がたくさん並べられていてその景色は圧巻です。

グループホーム 古城の家  
川道 奈央子

レンガ造りの上品な建物でに入った瞬間から異国に来たような感覚でした。

初めてシャトーカミヤへ来た人が多く（私もその一人です）、少し緊張していたのか、いつもより言葉少な目で静かに見て回りました。

その後は恒例の自然観察の森へ場所を移動してお茶とお菓子を頂き、いつもの雰囲気でおしゃべりをしながら花見を楽しみました。

たまにはいつもと違う場所へ足をのばしてみるのもいいものです。



## ～フレッシュグリーンの商品を販売しているお店の紹介～

就労継続支援B型 フレッシュグリーン  
松橋 和枝

フレッシュグリーンはおからパンやプリン、焼き菓子などを製造販売している食品と1年草の季節の花苗を生産販売している園芸の二つの事業をおこなっています。

それぞれの食品や花苗は委託しているお店に納めたり、訪問販売やイベントなどで消費者の皆さんにお買い上げいただいています。今回は私たち商品を販売して、お客様との架け橋の役割をしてくださっているお店をご紹介します。

食品はフレッシュグリーンから一番近いつくば市の「野っ食べ」、取手市の「夢とりで」・「新川農産物直売所」、阿見町の「阿見産直センター」にそれぞれ週2回つくばみらい市の「みらいっ娘」には週1回納品しています。

リピータがつき納品を待ってくださっているお客様もいて、商品を陳列したそばから手に取って買い求めてくださることがたびたびあります。

花苗は「野っ食べ」・「ヨークベニマル谷田部店」と「みらいっ娘」には毎日、「阿見産直センター」には週2回納品しています。

季節ごとに花苗の種類を取りそろえ、寄せ植えなども一緒に販売しています。品質には自信をもっていますが、お客様から「丈夫でいい花苗ですね」とお褒めいただきうれしく思っています。

このように利用者の皆さんが一生懸命に作った商品を置いてくださるお店とお買い上げくださるお客様のおかげで売り上げが少しずつ伸びています。その結果、29年度も利用者の皆様にお支払いする給料（工賃）を上げることができました。みなさんもぜひ足を運んでみてくださいね。



### ヨークベニマル谷田部店

お客様の目に留まるよう工夫して陳列しています。

### 夢とりで

おからパン、カトルカール、ジャムなどを納品。おいしい卵のプリンは冷蔵コーナーに。